

<p>1 目指す生徒像 (育成を目指す指針・能力に関する方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自己を高めたり課題を解決したりすることに粘り強く取り組むことができる人 ○ 他者を尊重し多様な価値観を理解しながら協働できる人 ○ 豊かな人間性をもち、周りから信頼され愛される人 ○ 自分が所属する場所で、自身の持ち味を生かし貢献できる人 	<p>2 本校における学び (教育課程の編成及び実施に関する方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎・基本的な学習と多様な進路実現に対応した学習 ○ 個々の段階に応じた学びと少人数による丁寧できめ細かな学び ○ 専門家による質の高い実習 ○ 社会から必要とされるICT 活用能力を涵養する学習 ○ 自己肯定感や規範意識を高める活動 ○ 地域への関心を高める活動 	<p>3 入学を期待する生徒像 (入学者の受入れに関する方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 得意なことを伸ばしたり苦手なことを克服したりしようとする人 ○ 相手の立場や考えを理解するとともに、周りへの思いやりや感謝の気持ちを持ち、協力して物事に取り組もうとする人 ○ 約束を守り、周りから信頼される人 ○ 部活動や生徒会活動、地域のイベントやボランティア活動などに積極的に取り組もうとする人 ○ 地域に関する学習に興味をもち、学んだことを生かそうとする人
---	--	--

	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
1年生	・ゆっくりと一文ずつ話された表現を多くの支援を活用すれば、簡単な指示や説明を理解することができる。	・教科書を読んで、概要や要点を理解することができる。	・簡単な表現を用いて、挨拶や簡単なやりとりをすることができる。 ・個人的なことについて基礎的な文を使って質問し、また答えることができる。	・前もって話すことを準備した上で、簡単な語や基礎的な表現を用いて、自分のことについて発表することができる。	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと(好き嫌い、家族、学校生活など)について、短い文を書くことができる。
2年生	・ゆっくりと話された表現を一定の支援を活用すれば、指示や説明を理解したり、対話や紹介などの情報を理解したり、概要や要点を捉えることができる。	・教科書を読んで、概要や要点を理解ことができ、速読や精読など目的に応じた読み方ができる。	・簡単な表現を用いて、日常の出来事についてやりとりすることができる。 ・個人的なことについて英語で短い文をつないで質問し、また答えることができる。	・前もって話すことを準備した上で、基礎的な表現を用いて、自分と身近な人・ものについて発表することができる。	・基礎的な表現を用いて、身の回りの出来事や趣味、場所などについて、個人的経験に基づいた文章を書くことができる。
3年生	・はっきりとした発音でややゆっくり話された表現を活用すれば、指示や説明を理解したり、対話や紹介などの情報を理解したり、概要や要点を捉えることができる。	・教科書を読んで、概要や要点を理解ことができ、速読や精読など目的に応じた読み方ができる。 ・簡単な英語で表現されていれば、具体的な内容から必要な情報を探することができる。	・簡単な表現を用いて日常の出来事について情報を交換することができる。 ・個人的なことについて簡単な表現を使って意見や気持ちを質問し、また答えることができる。	・前もって話すことを準備した上で、身につけた語句や表現をつないで、自分と地域社会の関わりについて発表することができる。	・自分に直接関わりのある環境(学校、職場、地域など)での出来事を、身近な状況で使われる語彙・文法を用いて、ある程度まとまりのあるかたちで書くことができる。